

「統合失調症治療における抗精神病薬開始後の早期脱落の予測因子に関する検討： 後方視的研究」

表記研究は、 公益財団法人慈圭会慈圭病院 倫理審査委員会において承認を受けた研究です。

#### 1. 本研究の目的

統合失調症治療における治療薬の処方継続を予測する因子に関しては十分に明らかになっていません。どのような患者にどの薬剤をどのような方法で開始すれば早期脱落を防ぐことができるのかについての検討を行い、今後の治療の指針を作成することが目的です。

#### 2. 調査対象と調査内容

1) 2016年4月1日から2019年3月31日の間に慈圭病院で統合失調症と診断され非定型抗精神病薬による薬物療法を受けられた方を対象とします。

2) 既存資料のみを用いた後方視的研究であり、この研究の対象とされた方についてのリストは当院で厳重に管理し、調査期間終了後リストは廃棄いたします。また、どの方が本研究の対象に選ばれたかは、どなたからのお問い合わせにも回答いたしません。

3) ご自分の記録がこの研究に用いられることを希望されない方は、対象から除外されますので以下までご連絡ください。また、研究への協力を希望しないことによって当院の治療に何の不利益を受けることもありません。

#### 3. 調査結果の取扱いについて

1) 回答は数値として統計的に扱われます。また、結果の集計においては個人を特定する情報（氏名や生年月日）がすべて削除されており、本調査に参加することで個人が特定されることは一切ありません。

2) 調査結果は、本研究の報告書作成、関連学会での発表、学術雑誌への論文掲載などで公開されますが、これらにも個人情報は一切含まれません。調査結果は人を対象とする医学系研究に関する倫理指針の規定に則って公開いたします。

#### 4. 利益相反

本研究は外部からの研究費の使用はなく利益相反はありません。

## 5. その他

この研究についてご質問のある方は、以下の連絡先までご連絡ください。

連絡先

慈圭病院

病棟医長 吉村優作

〒702-8508岡山県岡山市南区浦安本町100-2

電話：086-262-1191

メール：[hospital@zike.or.jp](mailto:hospital@zike.or.jp)